

令和6年度卒業式のあいさつについて

報告内容

令和6年度港区立小・中学校卒業式のあいさつで扱う内容の候補が決まりましたので報告します。

【小学校】

◎テーマ

○人との直接関わり合う大切さ ○自分や仲間の可能性を信じる

[理由]

卒業生が社会に出て活躍する時代には、さらに情報化、技術革新が進み、便利で豊かな世の中になることが予想される。そのような世の中においても、人と直接関わり、思いや考えを伝え合い、喜びや悲しみを共有しながら、自分や仲間の可能性を信じ、様々なことに挑戦してほしいと考えた。

◎内容

- (1) 今まで以上に情報化、技術革新が進み、便利で豊かな世の中になっていく。便利な世の中においても、小学校生活で学んだことを生かしながら、人と直接関わり合うことを大切にして活躍してほしい。
- (2) パリオリンピックで、逆転勝利を収め、金メダルを獲得した体操男子日本代表のように、自分や仲間の可能性を信じることを大切にしてほしい。

【中学校】

◎テーマ

○文化や価値観の違いの受容 ○未知の世界へのチャレンジ

[理由]

義務教育を修了した生徒たちを待つのは、グローバルな世の中である。これからの社会を生きるには、文化や価値観の違いを認め合い、未知の世界へチャレンジする精神が大切であることを伝えたいと考えた。

◎内容

- (1) 人や物、情報が世界規模で結びつくグローバルな社会において、文化や価値観の違いを認め合い、世界を舞台に活躍してほしい。
- (2) 港区名誉区民の桂 由美(かつら ゆみ)さんが、ブライダルファッション文化を初めて日本に広め、未知の世界へチャレンジした。これから歩む先々に、不安やためらいがあるだろうが、思い切りチャレンジしてほしい。